

2018年度 愛知県社会福祉士会 スクールソーシャルワーカー養成研修講座開催のご案内

平成20年度より文部科学省において、「スクールソーシャルワーク活用事業」が開始されてから、少しずつスクールソーシャルワーカーの導入が進んできました。いじめや不登校、暴力行為など、子どもを取り巻く問題が深刻化する中で、学校現場からスクールソーシャルワーカーに寄せられる期待も大きくなっています。

スクールソーシャルワークは、子どもの最善の利益を強く意識した上で、「子どもを取り巻く環境との関係性」に着目しつつ、学校生活において様々な困難を感じている子どもたちの生活の質を高めるために学校を基盤として行う援助活動です。したがって、支援の対象は子どもばかりではなく、子どもを取り巻く家族や教師をも含んでいます。

既に導入されている学校現場では、大きな効果が報告されております。愛知県社会福祉士会においても、2012年度より、社会福祉士の新しい役割として注目されているスクールソーシャルワーカー養成研修講座を開催しております。県内における、スクールソーシャルワーカー採用もますます広がっております。

本養成講座は、スクールソーシャルワーカーに求められる活動内容を理解したうえで、教育現場に活動拠点において、教師や家庭と協働して子どもを支援していくために必要な社会福祉士の力量を養成してまいります。

研修目的：スクールソーシャルワーカーに求められる基礎的知識と技術を習得する
※修了要件を満たせば認定社会福祉士分野専門(児童・家庭)ソーシャルワーク機能別科目群スクールソーシャルワーク(児童)1単位取得(認証番号：20130031)が出来ます。

日 時：全5日(18コマ) 受付開始：9：15

- ① 2018年06月16日(土) 9：30～16：40
- ② 2018年07月21日(土) 9：30～16：40
- ③ 2018年08月04日(土) 9：30～12：40
- ④ 2018年09月08日(土) 9：30～16：40
- ⑤ 2018年10月13日(土) 9：30～16：40

会 場：日本福祉大学名古屋キャンパス
愛知県名古屋市中区千代田5-22-35
JR(中央本線)・地下鉄(鶴舞線)鶴舞下車徒歩3分

- ※①日程 : 南館401
- ※②～⑤日程 : 南館502



内容：5日間 18コマ

教育現場が抱える課題とスクールソーシャルワークの必要性を理解したうえで、連携やネットワークを含むスクールソーシャルワークの実際を、講義ばかりでなく、演習を交えて具体的に学びます

☆06/16(集合研修1日目)

- 「教育と福祉はどうであろうのか1」(講義)
- 「教育と福祉はどうであろうのか2」(講義)※
- 「スクールソーシャルワークの目的と価値」(講義)
- 「スクールソーシャルワーク実践過程と実践モデル」(講義)※

☆07/21(集合研修2日目)

- 「発達障害児と本人を取り巻く保護者、教員への支援1」(演習)
- 「発達障害児と本人を取り巻く保護者、教員への支援2」(演習)※
- 「非行少年とその関係機関とのかかわり方1」(講義)※
- 「非行少年とその関係機関とのかかわり方2」(講義)※

☆08/04(集合研修3日目)

- 「多問題家庭に対する理解を深めるために1」(講義)※
- 「多問題家庭に対する理解を深めるために2」(演習)※

☆09/08(集合研修4日目)

- 「児童虐待の現状と児童相談所の役割1」(講義)※
- 「児童虐待の現状と児童相談所の役割2」(講義)※
- 「スクールソーシャルワークの実際1」(講義)※必修
- 「スクールソーシャルワークの実際2」(演習)※必修

☆10/13(集合研修5日目)

- 「スクールソーシャルワーカーとして求められる社会福祉援助技術1」(講義・演習)※
- 「スクールソーシャルワーカーとして求められる社会福祉援助技術2」(講義・演習)※
- 「まとめ1」(講義)※
- 「まとめ2」(演習)※

☆全日程のうち※の日程は、認定社会福祉士認証・認定機構の認証を受けています。

講師：

- 梅津 大樹氏(元児童相談所職員・社会福祉士)
- 川北 稔氏(愛知教育大学 准教授)
- 杉浦 登喜子(なごみんはあと 代表)
- 星野 智生氏(一般社団法人愛知PFS協会 代表理事)
- 宮田志保子氏(らっこちゃん親の会 代表)
- 木戸 玲子氏(ウッドどあ 代表)
- 早川 真理氏(スクールソーシャルワーカースーパーバイザー)
- 小野田康二氏(瀬戸少年院支援担当首席専門官)
- 厨子 健一氏(愛知教育大学 講師)

※※すでに養成研修を受講済みの方も、再履修が可能です。(2コマ単位)※※

研修受講料：

会 員：19,000 円（愛知県社会福祉士会会員）

非会員 22,000 円（上記以外の方）

非会員の方も受講可能です。但し、認定社会福祉士分野専門(児童・家庭)ソーシャルワーク機能別科目群スクールソーシャルワーク(児童)1単位取得の場合は要件があります。

※再履修時の受講料は2,000円/2コマ※

定 員：40名

受講要件：スクールソーシャルワークに関心を持っているもの

但し、認定社会福祉士分野専門(児童・家庭)ソーシャルワーク機能別科目群スクールソーシャルワーク(児童)1単位取得の場合、社会福祉士であること

修了要件：18コマ中14コマ以上の出席

但し、認定社会福祉士分野専門(児童・家庭)ソーシャルワーク機能別科目群スクールソーシャルワーク(児童)1単位取得の場合、以下のいずれも満たすこと。

出席要件：※のコマのうち、欠席は2コマまで。なお、集合研修4日目※必の2コマ「スクールソーシャルワークの実際1」（講義）「スクールソーシャルワークの実際2」（演習）への出席は必須。

課題合格：課題レポートを期限までに提出し、合格すること

申 込：申込締切 06月01日（金）17：00

申し込み先/愛知県社会福祉士会 FAX052-202-3006

以下の手順をご確認の上お申し込み下さい。

- ① 裏面「参加申込書」に必要事項を記入の上、FAXにてお申込下さい。お申込後、お早目に下記銀行口座へ受講料をお振込下さい。
- ② 一旦お振込いただいた受講料は、定員超過の場合以外は返金できませんので、ご了承下さい。
- ③ 振込手数料については申込者のご負担でお願いいたします。

《受講料振込先》 金融機関名：三菱UFJ銀行 鶴舞支店（店番 267）

口座番号：普通 3638473

口座名義：一般社団法人 愛知県社会福祉士会

※申込み締切後、受講決定者には郵送にて、参加証をお送りいたします。

本講座を修了された方には、本会より修了証を発行します。また、本会会員である修了者のうちスクールソーシャルワーカー着任を希望する者は、「スクールソーシャルワーカー推薦者名簿」に氏名等を登録することができる見込みです。（ただし、登録は就職等を保障するものではありません。）なお、修了要件は全18コマ中、14コマ以上の出席とします。

※注※ 認定社会福祉士分野専門(児童・家庭)ソーシャルワーク機能別科目群、スクールソーシャルワーク(児童)1単位取得の場合は受講要件、修了要件それぞれに注意してください。社会福祉士であって、指定された出席要件を満たし、課題レポートを期限までに提出して合格することが必要です。

申込FAX 052-202-3006

【2018年度スクールソーシャルワーカー養成研修講座参加申込書】

愛知県社会福祉士会事務局 行

氏 名	(フリガナ)
資 格	<input type="checkbox"/> 会員 (会員番号：) <input type="checkbox"/> 非会員
認定研修 受講希望	<input type="checkbox"/> 認定研修としての受講を希望する <input type="checkbox"/> 認定研修としての受講を希望しない
住 所	〒 TEL FAX Eメール
職 場 名	
職 種	
連絡事項	<u>※再履修をご希望の方は連絡事項欄に希望講座内容を明記願います。</u> <input type="checkbox"/> 再履修：希望講義 <input type="checkbox"/> その他連絡事項
名簿登録	<u>※名簿登録をご希望の方はPCメール受信可のメール登録が必須です。</u> <input type="checkbox"/> 名簿登録を希望する <input type="checkbox"/> 名簿登録を希望しない